

第15号

2007・3

江南市国際交流協会  
Konan Society for Internationalization

## ボランティア研修会・ふくらの家1周年事業

### 2月11日(日) 江南市民文化会館

「世界がもし100人の村だったら・・・」をテーマに、愛知淑徳大学院教授のブイ チ トルンさんを講師に迎えワークショップを行いました。世界の現状を様々なデータで知り、世界中の人達が共に豊かに生きることのできる国際社会を実現するために、自分たちができることを考えました。また第2部では造園業 村瀬弘安さんに協力いただき、地域に根を下ろし始めたふくらの家が、これからもっと大きく育つようにと願いを込めて、参加者は、名前の由来になったクロガネモチ(別称ふくら)の種を植木鉢に植えました。



講師のブイ チ トルンさん



ワークショップの様子



芽が出るのが楽しみです

## 在住外国人のサポートをしています。生活相談活動

協会では、言葉や習慣の壁で悩む外国人を支援しようと、ふくらの家で外国人生活支援員が在住外国人の相談を受けています。相談内容は医療や保険、税金など制度でわからないことや習慣の違いによる戸惑い、子育てなど日本での生活における悩みなどが対象です。相談者からは、「今まで言葉の壁などがあって相談ができなかったが、気軽に母国語で話しを聞いてもらうことができ、安心できた」と好評です。4月からは下記の日程で行われます。(ふくらの家の地図は最終面にあります)

各国語別の相談日程は下記のとおりです。(※年末年始などは休みます。)

曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
10:00 ~ 12:00	スペイン語・ ポルトガル語	スペイン語・ ポルトガル語	英語	スペイン語・ ポルトガル語	スペイン語・ ポルトガル語
13:00 ~ 15:00	韓国語	スペイン語・ ポルトガル語	スペイン語・ ポルトガル語	中国語	ポルトガル語

※なるべく電話などで予約をしてください。

問合せ 江南市国際交流協会 ふくらの家 TEL/FAX (0587-56-7390)  
E-mail: [fukura@feel.ocn.ne.jp](mailto:fukura@feel.ocn.ne.jp)  
江南市行政経営課 (0587-54-1111内線318) (日本語のみ対応)



気軽な雰囲気です。相談ができます

## 日本語教室だより

今年度の修了式が3月末に行われました。開講日のうち3分の2以上の出席者や日本語能力試験の合格者など43名に修了証などが贈られ、受講者はお互いの努力を讃えあいました。来年度も引き続き市内各所で毎週4教室の日本語教室を開催します。

また、指導者を務めるボランティアの皆さんも2月17日(土)文化庁などの協力によって開催された日本語指導法講座(協会主催)に出席し、様々な学習法について理解を深めました。



修了式後の記念撮影



日本語指導法講座は37名が参加しました

## 外国人児童放課後学習支援事業子ども塾 開講1年

日本語での学習に慣れていない外国人の子どもたちを支援するために始まった「子ども塾」も開講から1年が経ちました。毎週火曜・木曜・金曜日の放課後、ふくらの家でボランティアの協力により小学1年-5年生の児童9名が勉強をしたり、日本の習慣について学んでいます。引き続き子どもへの学習支援や送迎を行うボランティアを募集しています。



手作りの凧です。上手に出来ました

## ようこそKONANへ!

①江南市の印象 ②趣味・特技 ③コメント



EMIRIA NAKANO さん  
(ブラジル出身)

- ①静かで暮らしやすい。町がきれい。
- ②読書、インターネット。
- ③もっと日本語を勉強して、日本語検定試験2級合格を目指します。



魏 歓 さん  
(中国出身)

- ①優しく、親切な人が多く、美しい町。
- ②料理、勉強すること。
- ③すいとびあ江南のお茶会に行ってきました。日本文化をもっと知りたいです。

協会運営委員長の早瀬裕子さんが、愛知県国際交流協会による平成18年度国際交流推進功労者表彰を受賞されました。この表彰は多年にわたり国際交流の推進に尽力された方々を対象に、県協会が年1回表彰を行っているものです。おめでとうございます。

## 国際理解・多文化共生を目指して

協会では、外国人と「共に生きる社会」をめざし、お互いの理解を深めるため、さまざまな交流事業を行っています。

### 国際交流市民海外派遣

昨年10月、5日間の日程で中国・北京近郊の長陵鎮にある農村へのホームステイが実施されました。北京市海淀区実験小学校を訪問し、英語などの授業を見学後、校長先生達との懇談を行ったほか、ホームステイ先で、村長や村民の皆さんとふれあいながら、草の根の交流を行いました。(5月26日の総会后、市民海外派遣報告会を開催します)



村長の家族の皆さんと



校長先生との懇談

### 国際交流クッキング教室

ブラジル家庭料理教室 12月17日(日)



ブラジル出身で市内在住のスエベネケイコさんの指導で、ブラジルの子どもたちが大好きなササミを使った料理「チキンストロゴノフ・デ・フランゴ」、や「コロケッタ・デ・バカリアウ」という塩タラを使ったコロッケなどを作り、本場の家庭の味に参加した皆さんも大満足の様子でした。

イタリア家庭料理 3月18日(日)



イタリアに在住経験もある料理研究家 柴田有紀さん(市内在住)を講師に招き、春野菜を使ったパスタや手軽に作れるティラミスなどを作りました。興味深いイタリア料理についての豆知識も聞くことができ、参加者は楽しい時間を過ごしました。

### 小中学校への講師派遣

多文化共生への関心の高まりもあり、協会への講師派遣依頼も増加し、今年度は古知野北小学校など5校でペルー、中国、ブラジル、韓国、タイ出身の外国人ボランティアの皆さんが講師を務めました。参加した児童生徒の皆さんは交流を通して、国際理解を深めました。



# INFORMATION

## 賛助会員を募集します。

江南市国際交流協会(KSI)では、国際化、国際交流に関心のある方のご入会をお待ちしております。

### ●入会資格

本協会の趣旨にご賛同いただける個人・法人・団体(市外の方も可)

### ●賛助会費(年額)

個人	1口	2,000円
法人	1口	10,000円
団体	1口	5,000円
※1口以上何口でも可		

### ●申込方法

直接、協会事務局へお越しいただくか、電話でお問い合わせください。国籍は問いません。ご近所、お仲間でお誘い合わせの上、お申し込みください。

## ボランティアを募集します。

江南市国際交流協会(KSI)では次のようなボランティアに興味のある方、又ご協力いただける方の登録を随時受け付けます。

- ① 日本語教室ボランティア
  - ② 外国人児童学習支援ボランティア
  - ③ 通訳・翻訳ボランティア
  - ④ 事業ボランティア  
(国際交流フェスティバルなどイベントの準備や運営)
- 広報・情報誌・PRボランティア
  - クッキング教室ボランティア
  - ホームステイボランティア

## ふくら 江南市国際交流協会ニュース

2007年3月発行

発行:江南市国際交流協会

〒483-8701 江南市赤童子町大堀90

江南市役所 企画部行政経営課内

TEL (0587) 54-1111 FAX (0587) 54-0800

国際交流協会のホームページ

<http://konansi.web.infoseek.co.jp/>

江南市国際交流協会

検索

## 日本語教室の場所

………月曜日教室………

### 江南市老人福祉センター 江南市中央コミュニティ・センター

江南市古知野町宮裏121番地  
TEL 0587(54)9300

毎週月曜日  
19時~21時



………日曜日教室………

### 江南市立宮田地区学習等供用施設

江南市後飛保町平野75-1  
TEL 0587(57)0400

毎月第2・第3・  
第4・第5日曜日  
(初級クラス)  
13時~15時

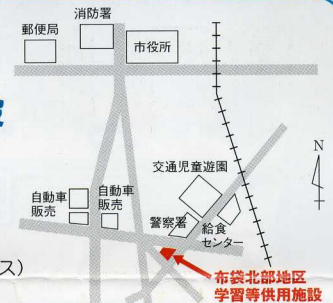


………金曜日・日曜日(夜間)教室………

### 江南市立 布袋北部地区 学習等供用施設

江南市木賀町新開278番地  
TEL 0587(54)5535

毎週金曜日  
19時~21時  
毎週日曜日(中・上級クラス)  
19時~21時

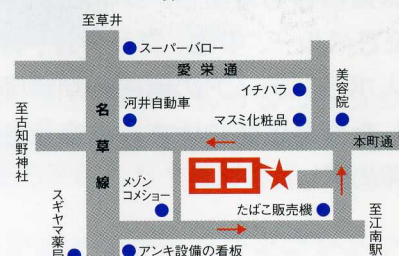


## ふくらの家での活動

ふくらの家は、子ども塾をはじめ、中学生への国際理解講座、在住外国人の生活相談、市民への外国語講座など、在住外国人と市民とのふれあいの場として活用されています。ぜひお立ち寄りください。

(江南市古知野町古渡142-2 電話0587-56-7390  
Eメール fukura@feel.ocn.ne.jp)

ふくらの家  
ご案内図



← 一方通行